

公表：令和 4 年 3 月 24 日

事業所名 はるにれ園

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	事前にスケジュールを組み立て、適切な人数で活動できるよう調整している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	送迎なども調整し指導員を確保している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	お子さんの導線や目線などを配慮して環境設定をしている。段差がある箇所には、スロープを準備している。	近い将来土地改良のため、駐車場と車いすスペースが使用出来なくなっている為、改良していくプランを法人内で検討していく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	75%	0%	25%	毎日の清掃と、遊具・玩具の消毒を行っている。破損した物に関しては、都度修繕し、安全な状況を保持している。	遊具や設備など、始業前点検を午前午後の2回に分けて実施して行く。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	75%	0%	25%	毎日職員間で振り返りを行い、改善点や配慮点を共有し、一貫した療育をしている。	休みの職員がいても情報を共有し、同じように支援が出来るように形式をしっかりと定めていく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	改善点や保護者さんのニーズを把握し、日々に活かせるようにしている。	今後も訴えが強い保護者さんに偏らず、あまり発信のない保護者さんにも意識を向け、改善に結びつけていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	ホームページ・保護者配布・掲示で公開している。	今後も個人情報の取り扱いに十分気を付けながら、継続して行っていく。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	0%	評価結果を振り返り、まず始められる事は何かを職員間で話し合っ改善に繋げている。	今後は第三者の評価も視野に入れていきたい。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	コロナウイルスの影響で研修会が少なくなっているが、リモートで参加出来る内容も増えているので積極的に参加している。	今後は障がい分野に偏る事なく、職員が幅広い視野で研修を均一に受講し、支援力の底上げを予定している。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	保護者さんに実際に聞き取りをし、お子さんの今後についてスモールステップで計画を作成している。	今後もお子さんの発達レベルを見極めて無理のない目標を定めていく。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	0%	25%	決まった書式で作成している。	大切な着目点などあれば、都度改善し、お子さんの様子が分かりやすいよう作成していく。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	項目に沿った目標を設定し、加えて送迎支援も明記するようにしている。	途中から送迎支援加算を利用する事になった場合は、早めに計画書に明記し、保護者さんの同意を得たうえで支援を行うようにしていく。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	常に目に入る所に計画内容を示している為、意識して療育を進める事をしている。	モニタリング時期も大切にしながら達成している場合には次のステップへ向かえるよう立案する。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	活動の流れに関して職員同士で共有し、立案を立てている。	2グループに分かれる場合は、次回の療育へ行かせるよう情報の共有をしっかり行う。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	お集まり1つにしても、固定化しないよう週替わりで「粗大」「リズム」など、テーマを決めて進めている。	今後もひとりひとりに発達のバラつきがあるので、合った内容で取り組めるよう検討していく。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	支援会議を重ね、計画を作成している。	今後も行事等の変化によって、その日の様子も変わってくるので、活動量の調整など、変化に対応していく。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	事前に役割分担、当日は変更点などを確認し、円滑に進められるよう打ち合わせを重ねている。	次年度は、急な変更にも対応できるように、全体の流れを見れる職員を配置する。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	支援会議を毎日実施し、職員間で情報共有をしている。	次回はどうに対応するかまでを職員間で決め、一貫した支援が出来るようにしていきたい。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	後から見る職員も把握しやすいよう項目ごとに記録している。	今後も必要な項目、または不必要な項目に関しては都度検討し、より良いものにしていきたい。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	すでに達成していたり、成長と共に方向性が変わっていたりする場合があるので、モニタリングを大切にしている。	今後もモニタリングの時間を大切にして、お子さんに適した目標を定めていく。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	療育で実際に関わっている職員が参加している。	今後も担当者会議に出なかった職員も情報を共有して療育を進めていく。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	0%	担当者会議などで保健師さんとも連携、共有している。	今後も活動を継続していく。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	0%		対象のお子さんの実績は無いが、今後職員のスキルを向上し医療ケアの受け入れを前向きに検討していく。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100%	0%	0%		上記㉓番同様に、今後も進めて行きたい。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	サポートブックの作成や、文書での関係機関への情報提供を行い円滑に移行出来るよう配慮している。	今後はより見やすく作成する事で、生活に活かしてもらえよう努力をしていきたい。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	担当者会議などを通して、情報共有をしている。	継続的に行う予定。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	今はコロナで難しいが、他事業所の見学もさせて頂き、支援方法についても固定化しないよう療育に取り入れている。	今後も支援の質の向上のために、研修やアドバイスをいただく機会を作る予定。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	100%	0%	0%	今はコロナで難しいが、同法人のこども園の園庭へ行き、交流を検討している。	継続して交流する事で、お子さんたちのやり取りにも繋げていきたい。

	⑳	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	子ども部会を主に参加している。	今後も継続して参加予定。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	送迎時にお話ししたりや連絡ノートなどを通して情報を共有している。	保護者さんと会う機会がない場合は、こちらからお声掛けしてお話しする時間を設けていく。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	100%	0%	0%	今は開催されていないが、開催が分かれば必要と感じる保護者さんに参加を勧めている。	次年度より、職員にもペアトレについての知識を身につけるための研修を予定している。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に書面も提示しながら説明している。	次年度より、職員への接遇研修を予定している。
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%	作成した計画に目を通して頂き、不明点や相違がない事を確認した上でサインを頂いている。	今後も書面での伝達になるので、認識や理解に、職員と保護者さんとの相違が出ないように療育を進めていく。
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	必要に応じて面談の時間をとり、保護者さんと一緒に考える時間を設けている。	今後も発信の少ない保護者さんも気にかけていく。
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	75%	0%	25%	お茶会と称して保護者さん同士がお話する機会を設けている。	次年度も継続して行っていく。座談会だけでなく、テーマも設定して中身の濃い時間にしていく。
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	急な送迎の依頼などがあった場合は、職員の調整を行い出来るだけ対応出来るよう努めた。	今後も面談や送迎、会議に関し、職員間で相互理解を深め、誰でも対応できる体制をつくっていく。
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	2ヶ月に1回お便りで園の様子を発信したり、ホームページを毎週更新したりして園での様子が見えるようにしてきた。	今後も写真掲載の許可を得ているお子さんに関しては、偏りなく掲載できるよう配慮していく。
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%	写真の掲載など、承諾を得た方のみとし、その他の個人情報も施錠管理している。	今後も卒園したお子さんの情報についても気を付けて保管・破棄するようにしていく。
	㉚	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	言葉だけでなく、文字化して伝えたり、記憶に残りやすい方法を模索している。	今後も継続して、ひとりひとりに分かりやすい方法を模索検討していく。
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	0%	50%	コロナで中止となってしまったが、毎年1回は春に祭りに地域の方も誘っている。	今後も情勢をみながら行事を計画していく。また、法人としても地域への発信も拡大していく予定。
	非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	0%	各マニュアルは目に入りやすい場所に掲示し、訓練も計画に沿って実施している。
㉝		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	計画に沿った訓練を実施している。	今後も様々なシチュエーションで訓練を継続的にしていく。
㉞		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	0%	園での服薬は行っていないが、登園時に保護者の方に確認して受け入れるようにしている。	今後も継続して服薬に関しても状況を把握するため、保護者さんに確認をしていく。
㉟		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	フェイスシートに記入して頂き、検査結果も提出してもらっている。	今後も職員間で、漏れなく情報共有をしていく。

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	療育中に感じた事は都度作成し、職員間で共有している。	今後も感じたヒヤリハットは、直ちに改善に向けて対応し、水平展開していく。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	虐待防止研修に参加し、職員間で共有している。	次年度、全職員が研修（内部含む）を予定をしている。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	身体拘束をしてはいない。	身体拘束はしていないが、園内状況により、園入口を施錠する場合は有る。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和4年3月24日

事業所名 はるにれ園

保護者等数（児童数） 22人 回収数 17人 割合 77%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%	0%	0%	6%	少人数で活動するには十分な広さが確保されている。	ありがとうございます。 今後も配慮に努めて参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	86%	0%	0%	14%		今後も職員の誰が療育しても相違が無いよう、引き続き努めさせて参ります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	86%	0%	0%	14%	部屋ごとに果物の名前が分かりやすい子供が覚えやすい。	有難うございます。 今後はお野菜の名前を取り入れるなども、職員間で話し合っていきたいと思っております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	0%		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	94%	0%	0%	6%		申し訳ございません。私どもの説明に不備があったのかも知れませんが、お気づきの点や、お迎えの際でも良いので、ご不明な点を気軽に職員迄お声がけください。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	94%	0%	0%	6%	療育的フィードバック等があると分かりやすい。	送迎時や個別面談でもっと具体的なフィードバックの時間を設定させていただきます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	81%	0%	0%	19%		お子様に今現状必要な療育プログラムを提供しているため、お子様の状況によっては、一時期の固定化プログラムは今後もあり得ます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	69%	0%	0%	31%		現在検討段階ではありますが、お子様の療育状況によっては、職員間や交流先との配慮面など十分に考慮し、話し合った上で、機会を設けたいと思っております。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	利用時に十分説明がありました。	不明な点がありましたら気軽にスタッフへお声掛け下さい。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	100%	0%	0%	0%		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	56%	19%	6%	19%		次年度、保護者様との交流の機会（行事含む）を、増やす予定としており、その中に盛り込みたいと考えております。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの健康や発達の状況、共通理解ができ ているか	94%	6%	0%	0%		上記⑫番同様、職員のお伝えしても、保護者様への伝達漏れが無い様、職員間で情報共有に努めたいと思います。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	75%	19%	6%	0%		上記⑫番同様、機会の場を増やし、面談時間を増やしたいと考えております。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されている か	68%	13%	6%	13%	保護者同士の交流の場 が設けられている。	行事を通して保護者様同士の交流の場を設けさせていただいております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについ て、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や申 入れをした際に迅速かつ適切に対応されてい るか	94%	6%	0%	0%		上記⑫番同様、保護者様のタイミングで良いので、気軽に職員へお声がけ下さい。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	94%	6%	0%	0%		行き届かない点がございましたら申し訳ございません。都度気軽にお声がけ下さい。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果を子どもや保護者に対して 発信されているか	100%	0%	0%	0%	会報やHPで活動の概要 が発信されている。毎 週活動の様子や行事の 予定等示してくれるの でありがたい。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%	0%	0%	0%		
非常時の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されているか。また、発生を想定し た訓練が実施されているか	75%	0%	0%	25%		ご理解が届いていない保護者様向けに、交流の場を通して、説明する場や状況設定を検討しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	69%	0%	0%	31%		上記⑫番同様、検討しております。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	94%	6%	0%	0%		お子様に対して今後よりいっそうの、目配り気配りを職員一同徹底したいと思っております。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	いつもありがとうございます。	職員一同今後も『満足度100%』に拘って行く所存です。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。